

## 国家的に重要な研究開発「東北メディカル・メガバンク計画」 (文部科学省) の評価の進め方について (案)

平成 24 年 6 月 26 日  
評価専門調査会

### 1. 評価の実施について

文部科学省が実施する「東北メディカル・メガバンク計画（『健康調査、バイオバンク構築、解析研究』）」については、「総合科学技術会議が実施する国家的に重要な研究開発の評価について」（平成 17 年 10 月 18 日 総合科学技術会議決定、以下「評価に関する本会議決定」という。）に基づき、「『東北メディカル・メガバンク計画』の評価の実施について」（平成 24 年 6 月 20 日 総合科学技術会議決定）のとおり、総合科学技術会議として評価を実施することとされた。

この決定を踏まえ、評価専門調査会において、評価に係る調査・検討を行う。

### 2. 評価対象

「東北メディカル・メガバンク計画（『健康調査、バイオバンク構築、解析研究』）」 【文部科学省】

#### <事業概要>

「東北メディカル・メガバンク計画」は、被災地への医療関係人材派遣や詳細な健康診断の実施等により、地域医療の復興と併せ、東北発の予防医療・個別化医療等の次世代医療の実現と創薬等の新たな産業の創出を目指すものであり、本事業を構成する「健康調査、バイオバンク構築、解析研究」は、被災地の住民を対象にした健康調査で得られる生体試料の収集による大規模なバイオバンクを構築するとともに、生体試料からのゲノム情報と健康情報、診療情報に基づく解析研究を実施するものである。

<実施期間> 平成 23 年度～平成 32 年度

<予算額> ○平成 23 年度第 3 次補正予算 約 158 億円  
○平成 24 年度予算 約 56 億円

### 3. 評価の進め方

評価は、「評価に関する本会議決定」に従って、評価専門調査会に評価検討会を設置して調査検討等を行うものとする。

### 4. 検討会メンバー

	奥村 直樹	総合科学技術会議議員
	相澤 益男	総合科学技術会議議員
《座長》	福井 次矢	評価専門調査会専門委員
	高橋 真理子	評価専門調査会専門委員
	玉起 美恵子	評価専門調査会専門委員
招聘者	大橋 靖雄	東京大学大学院 医学系研究科 公共健康医学専攻 教授
	清水 慎一	立教大学 特任教授
	長谷川 敏彦	日本医科大学 医療管理学教室 主任教授
	羽田 昭裕	日本ユニシス株式会社 総合技術研究所 所長
	松田 文彦	京都大学大学院 医学研究科 附属ゲノム医学センター センター長 教授
	三木 哲郎	愛媛大学 プロテオ医学研究センター 加齢制御ゲノミクス部門 教授

(敬称略)

## 5. 実施スケジュール

平成24年6月26日

評価専門調査会

- 文部科学省から研究開発の概要等の聴取
- 評価の進め方について（決定）

平成24年7月4日

評価検討会

- 評価検討会における調査検討の進め方
- 文部科学省から研究開発の詳細等の聴取及びそれに対する質疑

平成24年7月23日

評価検討会

- 文部科学省から追加質問に対する回答及びそれに対する質疑
- 調査検討のとりまとめの検討

平成24年8月上旬

評価専門調査会

- 評価検討会の調査結果の報告
- 評価結果案のとりまとめ



# 総合科学技術会議が実施する国家的に重要な研究開発の評価の仕組み

参考

## 大規模研究開発

### 評価対象

国費総額約300億円以上の新規の研究開発

### 評価の流れ(時期)

事前評価(事業開始前年度)

事前評価結果対応状況のフォローアップ

※ 中間評価

事後評価(事業終了翌年度)

※ 追跡評価

※必要に応じ実施(評価専門調査会で判断)

### 評価の手順

評価専門調査会で調査・検討  
(評価案の作成)

総合科学技術会議で  
評価結果を決定

評価結果を公表し、推進体制の  
改善や予算配分に反映

## 大規模研究開発以外の研究開発

### 評価対象

総合科学技術会議が指定する研究開発  
(評価専門調査会が必要の有無を調査・検討)

### [指定の観点]

- ・ 科学技術や社会経済上の情勢変化が見られるもの
- ・ 計画の著しい遅延や予定外の展開が見られるもの
- ・ 社会的関心が高いもの(倫理、安全性、期待、画期性等)
- ・ 国家的・府省横断的な推進・調整の必要が認められるもの

### 評価の流れ(時期)

必要な時期に評価を実施